＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	Sol-Vento（ソル・ヴェント）
グループの名称	やまぐち住まいネットワーク
直近採択グループ番号	06-0206-0647

（グループ代表者）

代表者名	中尾　泰樹　代表者印
代表者所属先	株式会社ウベモク
代表者所在地	山口県宇部市西平原3丁目2番22
代表者電話番号	0836-39-2415

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社ウベモク
事務局担当者名	正木　博文　印
事務局郵便番号	755-0808
事務局所在地	山口県宇部市西平原3丁目2番22号
事務局電話番号	0836-39-2415
事務局FAX	0836-36-2416
事務局担当者E-mail	h-masaki@ubemokuzai.co.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	Sol-Vento（ソル・ヴェント）
２．グループの名称(必須)	やまぐち住まいネットワーク
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0206-0647
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	山口県
５．結成年(必須)	2016　年
６．グループ代表者名(必須)	中尾　泰樹
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社ウベモク
８．グループ代表者所在地(必須)	山口県宇部市西平原3丁目2番22
９．グループ代表者電話番号(必須)	0836-39-2415
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社ウベモク
１１．グループ事務局担当者名(必須)	正木　博文
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	755-0808
１３．グループ事務局所在地(必須)	山口県宇部市西平原3丁目2番22号
１４．グループ事務局電話番号(必須)	0836-39-2415
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	0836-36-2416
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	h-masaki@ubemokuzai.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	0	海外事業者・国有林からの調達等、事業者の特定ができない場合があるが、地域材の調達手続きは明確である。
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	2	海外事業者・国有林からの調達等、事業者の特定ができない場合があるが、地域材の調達手続きは明確である。
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	2	
Ⅳ．プレカット	3	
Ⅴ．設計	2	施工の事業者が設計する場合など
Ⅵ．施工	5	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	山口県産材	山口県	優良県産木材認証制度	1	国内

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上))の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	1	棟	
			200	㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積		棟	
				㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	原則として事務局への申し込み順に配分するが、状況により各事業者との協議の上配分を決定する。

E．平成２９年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)										
		採択戸数	2	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数		0	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)										
		採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数		1	戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)										
		採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数		0	戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)										
		採択戸数	2	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数		0	戸
	優良建築物型										
		採択棟数	1	棟	交付申請戸数	1	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数		1	戸
		採択床面積	170	㎡	交付申請床面積	167	㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積			㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
海外事業者・国有林からの調達等、事業者の特定ができない場合があるが、地域材の調達手続きは明確である。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅱ＞

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由
海外事業者・国有林からの調達等、事業者の特定ができない場合があるが、地域材の調達手続きは明確である。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
27	Ⅱ － 7	越井木材工業株式会社		559-0026	大阪府大阪市住之江区平林北1丁目2番158号	06-6685-2061
28	Ⅱ － 8	株式会社大野製材所		671-2113	兵庫県姫路市夢前町古知之庄198番地	079-336-1362
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －				

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
35	Ⅲ － 1	株式会社ウベモク		755-0808	山口県宇部市西平原３丁目２番２２号	0836-39-2415
14	Ⅲ － 9	ナイス株式会社		230-8571	神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1	045-521-6161
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －				

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
35	Ⅳ － 1	株式会社ウベモク		755-0808	山口県宇部市西平原３丁目２番２２号	0836-39-2415
14	Ⅳ － 9	ナイス株式会社		230-8571	神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1	045-521-6161
35	Ⅳ － 12	山口県ウッドシステム株式会社		752-0953	山口県下関市長府港町7番73号	083-245-0870
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －				

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由
施工の事業者が設計する場合など

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
35	Ｖ － 1	株式会社ウベモク		755-0808	山口県宇部市西平原３丁目２番２２号	0836-39-2415	○	
35	Ｖ － 10	da.planning		755-0011	山口県宇部市昭和町4丁目9-31	0836-39-7395	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －					

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							5	○	○
35	Ⅵ - 1	78983	株式会社ウベモク		755-0808	山口県宇部市西平原3丁目2番22号	0836-39-2415	○	
35	Ⅵ - 2	78915	N's Section		754-1277	山口県山口市阿知須1782－1	0836-66-0407		○
35	Ⅵ - 3	78999	株式会社沖村建設		759-0204	山口県宇部市大字妻崎開作1271－19	0836-43-0922		○
35	Ⅵ - 4	78984	株式会社オータニ		755-0044	山口県宇部市助田町7番13号	0836-33-7878		○
35	Ⅵ - 5	78988	株式会社シーディーエス		755-0011	山口県宇部市昭和町4丁目9－31	0836-39-6789	○	
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -						

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
35	Ⅵ － 1	78983	株式会社ウベモク	7 戸	7 戸	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	2 戸	2 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
35	Ⅵ － 2	78915	N's Section	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
35	Ⅵ － 3	78999	株式会社沖村建設	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 ㎡	0 ㎡	3以下	3以下	3以下			
35	Ⅵ － 4	78984	株式会社オータニ	3 戸	2 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
35	Ⅵ － 5	78988	株式会社シーディーエス	0 戸	1 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡		

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称） Sol-Vento（ソル・ヴェント）	（地域型住宅供給対象地域） 山口県
2．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称） やまぐち住まいネットワーク	（結成年） 2016　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	06-0206-0647	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	高い断熱性能の確保(外皮平均熱還流率0.65以下)、復元力の高い高性能グラスウールの積極的使用、軒・庇または遮熱ガラスの採用や屋外日除け部材の提案による夏場の日射遮蔽対策、編心率の目標値設定（0.2以下）、通風対策強化（可能な限り1室2方向の換気窓の設置と夜間・降雨時の通風対策の提案）、により、長期にわたって快適に生活することのできる住宅性能を目標とする。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	建て方については特に限定しないが、地域・地区における特有の建築様式がある場合には上記性能を重視した上で合理的に設計に反映させることも可能とする。	○
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	夏季の日射侵入対策としての軒の出、庇部材、ガラスの日射遮蔽性能の検討および通風対策の検討を必須とする。	◎
④ ①～③の背景	季節ごとの外気温の極端化、地震や台風などの自然現象による一時的な居住環境の悪化を極力低減させるための住宅の性能が必要であると考えたことと、普段の生活においても快適に生活できるような自然環境の利用を推進したいという思いがあったため。	
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：在来木造については、流通材の基本寸法を採用し、合理的な設計を行う。 枠組壁工法については、工法自体で用材の規格が統一されている。	◎
	①-2 使用建材の統一	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	
	①-3 標準仕様の設定	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	
	②-1 建材・資材調達の共同化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	
	②-2 調達事務の合理化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：定例会議の開催、各種講習会の参加要請などを行う。	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：設計事務所として住宅の設計や工事監理に携わることで、生産の合理化に対しての具体的な対策を模索・構築していくことができる。	○
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容：住宅金融支援機構の住宅標準仕様書または、住宅瑕疵担保責任法人による設計施工基準を基準とする。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：事務局での設計段階におけるチェックを行う。	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	■ ない	□ ある →	内容：	
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容：ユーザーに対して当グループの取り組みを知っていただけるように、啓蒙活動を行う。	○
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある →	内容：現場での生産性向上や業務効率化に取り組み、週休2日制に取り組む	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	■ ない	□ ある →	内容：	
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある →	内容：職人の保険加入の確認	○
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある →	内容：送り出し教育	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		123			

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）Sol-Vento（ソル・ヴェント）	（地域型住宅供給対象地域）山口県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）やまぐち住まいネットワーク	（結成年）2016　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0206-0647	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：各施工業者で履歴情報を保管する。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	■ ない	□ ある →	内容：事務局で必要に応じて各施工業者にメンテナンス時期の確認を行う。	○
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：履歴情報を物件ごとに事務局に保管し、必要に応じて内容を確認する。	○
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	■ ない	□ ある →	内容：	
		②-2 補修の共通ルール	■ ない	□ ある →	内容：	
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：施工業者から実施履歴、内容を事務局に提出し、事務局で保管することをもって確認する。	○
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：引き渡し時に「住まいの管理手帳」あるいはこれと同等の資料を進呈する。	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	■ ない	□ ある →	内容：	
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：定期的に新築及びリフォーム・維持管理の相談会を開催する。	○
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：定期的に維持管理に関しての問題点や解決策等の検討委員会を開催する。	○
	⑤	その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある →	内容：	
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：事務局を通じて他の構成員に引き継ぎを打診する。	○
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：一般の講習会が開催される場合は、構成員に参加をすすめる。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：一般の各種講習会が開催される場合は、未経験構成員に参加を要請する。	○
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：住宅金融支援機構の住宅標準仕様書を基準とする。	○
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：瑕疵担保責任法人の検査により確認するとともに、事務局による確認を目標とする。	○
	③-1	需給計画の策定	■ ない	□ ある →	内容：	
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	■ ない	□ ある →	内容：	
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	■ ない	□ ある →	内容：	
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　2		今年度の参加目標人数　3	○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　0		今年度の参加目標人数　1	○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：事務局において、参加の要請を行う。	○
c	①	新たな技術等の導入	■ ない	□ ある →	内容：	
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある →	内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			極力特殊な工法や部材を使用せずに、将来の補修・改修が容易に行えるように配慮する。			○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）Sol-Vento（ソル・ヴェント）	（地域型住宅供給対象地域）山口県
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）やまぐち住まいネットワーク	（結成年）2016 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0206-0647	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	合法性の確認された木材を使用する。主要構造材と羽柄材の合計の体積に対する50以上を地域材とする。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　■ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：□ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：□ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明		
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	■ ない　□ ある →　内容：	
	①-2 地域材価格の共有の仕組	■ ない　□ ある →　内容：	
	② グループ全体における地域材の需給予測	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　薄畳等の情報提供を行う。	◎
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　近隣の瓦の産地（石州瓦）の紹介をする。	◎
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　日射遮蔽効果の説明を行う。	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　内外装の仕上げ材として山口県産木材の使用を勧める。	◎
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　瓦を使用する場合には、石州瓦の採用を進める。	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　県内の各地域に根差した合理的なﾃﾞｻﾞｲﾝがある場合は積極的に取り入れる。	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　建物の高断熱性能を念頭に、希望があれば住まいの方の継承を後押しする提案を行う。	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　設計段階でまとまりのある街並みについての考え方に理解を求めていく。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　地域産木材を仕上に使った、和風デザインの提案を行う。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組		
平成28年熊本地震の復興に資する取組		

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） Sol-Vento（ソル・ヴェント）	（地域型住宅供給対象地域） 山口県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） やまぐち住まいネットワーク	（結成年） 2016 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0206-0647	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

〈高度省エネ型の性能と特徴〉
・長寿命型の特徴に加え、断熱性能のさらなる向上を目指す。（外皮平均熱貫流率0.6以下）。
・ゼロエネルギー住宅については、太陽光発電システムを設置する。

〈優良建築物の性能と特徴〉
・内装材あるいは外装材の一部について地域材による仕上とすることを提案する。
・日射による夏季の冷房負荷に配慮した設計とする。
・建物用途にもよるが、自然通風に極力配慮した設計とする。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。